



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月10日

上場会社名 O A T アグリオ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4979 URL <https://www.oat-agrio.co.jp>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 岡 尚
問合せ先責任者 （役職名） 取締役 （氏名） 高瀬 尋樹 TEL 03-5283-0262
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満端数切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	23,605	6.4	3,039	13.4	3,008	15.3	1,942	14.5
2024年12月期第3四半期	22,177	△0.5	2,680	△26.5	2,609	△32.3	1,696	△32.8

（注）包括利益 2025年12月期第3四半期 2,637百万円（35.3%） 2024年12月期第3四半期 1,949百万円（△53.8%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	192.14	—
2024年12月期第3四半期	164.79	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年12月期第3四半期	35,971	18,493	48.4	1,725.05
2024年12月期	34,663	17,104	46.0	1,566.12

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 17,400百万円 2024年12月期 15,952百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2025年12月期	—	30.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	30.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	30,820	3.5	3,320	6.6	3,210	△1.0	2,090	0.6	205.18

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	11,072,000株	2024年12月期	11,072,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	985,163株	2024年12月期	885,694株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	10,109,189株	2024年12月期 3 Q	10,297,524株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2025年1月1日～2025年9月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかな景気の回復が期待されている中、不安定な海外情勢や為替動向等を背景とした物価上昇への懸念から、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高は236億5百万円（前年同四半期比14億27百万円増加、同6.4%増）、営業利益は30億39百万円（前年同四半期比3億59百万円増加、同13.4%増）、経常利益は30億8百万円（前年同四半期比3億98百万円増加、同15.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億42百万円（前年同四半期比2億45百万円増加、同14.5%増）となりました。

当社グループはアグリテクノ事業の単一セグメントであります。各分野別の業績につきましては以下のとおりであります。

農薬分野においては、国内市場では、当社主力製品の病害虫防除資材「オンコル」「オリオン」や、当社注力製品である（注1）グリーンプロダクツ「サフオイル」および「トアロー」等各種の販売が堅調に推移しております。一方で、病害虫防除資材「ハチハチ」や「ダニサラバ」、「カリグリーン」等が前年同期比で減少しました。海外市場におきましては病害虫防除資材「オンコル」、「ダニサラバ」の販売が好調に推移しました。一方、「カリグリーン」は売上高が前年同期比で減少いたしました。それらの結果、農薬分野全体の売上高は91億12百万円（前年同四半期比7億52百万円増加、同9.0%増）となりました。

肥料・バイオスティミュラント分野において、国内市場では「OKシリーズ」「養液土耕肥料」等の販売が好調となり、前年同期比で増加いたしました。海外市場においては（注2）バイオスティミュラント「アトニック」が前年同期比で増加いたしました。連結子会社の状況としましては、オランダの子会社Blue Wave Holding B.V.が南米やアフリカ向けに売上を伸長させており、スペインの子会社LIDA Plant Research, S.L.は欧州やアフリカ向けに加え自国内での売上も順調で業績を伸長させております。バイオスティミュラント製品の製造並びに肥料の製造・販売を行う国内の子会社旭化学工業株式会社は売上が好調に推移しており、バイオスティミュラント製品の輸入販売を行うAsahi Chemical Europe s. r. o.も前年同期比で大幅に売上を伸長させました。これらの結果、肥料・バイオスティミュラント分野等の売上高は144億92百万円（前年同四半期比6億74百万円増加、同4.9%増）となりました。

農林水産省の提唱する「みどりの食料システム戦略」の下、環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律（みどりの食料システム法）が施行されております。その中で2025年9月、当社の養液土耕システムが基盤確立事業実施計画に採用されました。当社グループの願いはすべての人々に「育てる喜び」「観る感動」「食べる幸せ」を届けることです。そのために、持続可能な農業のためのイノベーションに向けて継続して研究開発への集中投資を行っております。2030年のあるべき姿として掲げる「人や環境に優しい持続可能な農業に貢献」「施設園芸におけるスマート農業の提案」および「フードロスの削減に向けた農業体系の構築」を目指して、グループの力を結集し取り組んでまいります。

（注1）グリーンプロダクツ：農薬登録を有する天然・食品添加物由来又は有機JAS適合農薬など使用回数に制限のない安心安全な環境にも優しい防除資材

（注2）バイオスティミュラント：植物が本来持つ免疫力を高め、耐寒性、耐暑性、病害虫耐性及び成長促進を促す物質や技術の総称

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13億7百万円増加し、359億71百万円となりました。これは現金及び預金の増加10億67百万円、商品及び製品の増加3億53百万円、原材料の増加4億22百万円、売掛金の減少2億5百万円、仕掛品の減少7億81百万円、のれんの減少1億41百万円が主な要因です。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ81百万円減少し、174億77百万円となりました。これは、未払法人税等の増加1億95百万円、返金負債の増加2億32百万円、長期借入金の減少8億14百万円が主な要因です。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ13億89百万円増加し、184億93百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上19億42百万円、剰余金の配当8億62百万円、為替換算調整勘定の増加5億39百万円が主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年2月12日の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,849	5,916
受取手形	514	536
電子記録債権	56	40
売掛金	7,470	7,264
有価証券	87	69
商品及び製品	2,761	3,115
仕掛品	2,029	1,247
原材料及び貯蔵品	1,750	2,172
その他	1,218	1,196
貸倒引当金	△68	△60
流動資産合計	20,669	21,499
固定資産		
有形固定資産	4,139	4,154
無形固定資産		
のれん	5,474	5,333
ソフトウェア	170	179
顧客関係資産	2,566	2,508
その他	393	540
無形固定資産合計	8,604	8,560
投資その他の資産	1,249	1,756
固定資産合計	13,994	14,471
資産合計	34,663	35,971
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,245	2,301
短期借入金	8,525	8,537
未払金	746	695
未払法人税等	283	478
賞与引当金	39	130
損害賠償引当金	27	29
返金負債	109	342
その他	1,555	1,752
流動負債合計	13,533	14,268
固定負債		
長期借入金	2,447	1,632
退職給付に係る負債	240	227
繰延税金負債	906	929
その他	430	420
固定負債合計	4,025	3,209
負債合計	17,559	17,477

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	461	461
資本剰余金	2,447	2,429
利益剰余金	11,431	12,510
自己株式	△1,193	△1,403
株主資本合計	13,147	13,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	162	217
為替換算調整勘定	2,649	3,188
退職給付に係る調整累計額	△7	△4
その他の包括利益累計額合計	2,805	3,402
非支配株主持分	1,151	1,093
純資産合計	17,104	18,493
負債純資産合計	34,663	35,971

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	22,177	23,605
売上原価	11,331	12,073
売上総利益	10,845	11,531
販売費及び一般管理費	8,165	8,491
営業利益	2,680	3,039
営業外収益		
受取利息	26	22
受取配当金	7	9
為替差益	—	15
持分法による投資利益	15	8
受取保険金	6	12
その他	24	63
営業外収益合計	80	131
営業外費用		
支払利息	134	126
為替差損	9	—
その他	7	36
営業外費用合計	151	163
経常利益	2,609	3,008
特別利益		
固定資産売却益	0	4
特別利益合計	0	4
特別損失		
固定資産除却損	0	18
固定資産売却損	20	—
減損損失	—	9
特別損失合計	21	28
税金等調整前四半期純利益	2,588	2,984
法人税、住民税及び事業税	958	1,147
法人税等調整額	△171	△204
法人税等合計	786	942
四半期純利益	1,802	2,042
非支配株主に帰属する四半期純利益	105	99
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,696	1,942

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	1,802	2,042
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	54
為替換算調整勘定	113	537
退職給付に係る調整額	7	3
その他の包括利益合計	147	595
四半期包括利益	1,949	2,637
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,833	2,539
非支配株主に係る四半期包括利益	116	98

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	839百万円	856百万円
のれんの償却額	549	559

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、売上高をサービス別、国内外別に記載しております。

(1) サービス別

(単位：百万円)

サービス名	金額
農薬	8,360
肥料・バイオスティミュラント	13,654
その他	162
顧客との契約から生じる収益	22,177
その他の収益	—
外部顧客への売上高	22,177

(2) 国内外別

(単位：百万円)

国内外別	金額
国内	5,959
海外	16,218
顧客との契約から生じる収益	22,177
その他の収益	—
外部顧客への売上高	22,177

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、売上高をサービス別、国内外別に記載しております。

(1) サービス別

(単位：百万円)

サービス名	金額
農薬	9,112
肥料・バイオスティミュラント	14,359
その他	132
顧客との契約から生じる収益	23,605
その他の収益	—
外部顧客への売上高	23,605

(2) 国内外別

(単位：百万円)

国内外別	金額
国内	6,431
海外	17,173
顧客との契約から生じる収益	23,605
その他の収益	—
外部顧客への売上高	23,605

(重要な後発事象)

該当事項はありません。